



2019 年建交労神奈川県本部旗びらき 要求・組織の前進と安倍政治の退陣実現を

2019年の建交労神奈川県本部旗びらきは1月6日に神奈川県労働プラザで午前11時から開催され、来賓の方々を合わせて約40名が参加しました。高橋県本部書記長の司会で第1部が進行され、主催者を代表して挨拶を行った伊藤県本部委員長は「統一地方選挙と参議院選挙で安倍政権を退陣させよう。そのために春闘での要求前進と強大な神奈川県本部を確立しよう」と力強く呼びかけました。



つづいて神奈川県連の住谷和典議長、神奈川県建設労連の



来賓の住谷和典神奈川県連議長

吉良比呂志事務局長、首都圏交運共闘の安附徹議長、日本共産党の椎葉かずゆき（参院比例代表予定候補）の各来賓の方々から連帯と激励の挨拶をいただいたあと、小野県本部副委員長の発声で乾杯をおこない第2部の全体の懇親・交流に移りました。

第2部では、来賓の神奈川県土建・古溝潤書記次長、神奈川県原水協・鈴木薫事務局次長、川崎労連・大貫晴男副議



日本共産党の椎葉参院予定候補

長、いの健神奈川県センターの鈴木信平事務局長、横浜法律事務所・杉本朗弁護士、横浜合同法律事務所・清水俊弁護士の各氏からご挨拶からはじまり、ビール銘柄宛ゲーム、各支部代表あいさつ、争議団の紹介などがありました。県南支部からは佐藤委員長が組織拡大に向けた決意が語られ、三昭運輸分会の清野分会長が悪質社労士の排除と争議の早期全面勝利解決への決意を表明しました。あっという間に閉会の時間が迫るなかで

日本共産党の畑野きみえ衆議院議員が消防出初式に出席した足で駆け付けて、国民的な運動と野党の共闘が安倍政権を追い詰めているリアルな状況を含めて連帯と激励のご挨拶をいただきました。閉会挨拶は大島県本部書記次長（支部書記長）がおこない、「団結がんばろう」の音頭は清野県本部執行委員（支部副委員長）がおこなって旗びらきは成功裏に閉会しました。



畑野きみえ衆院議員も団結がんばろう

県南支部からの参加は去年の23名から13名へと大幅に減少しました。ちなみに各分会の参加人数は三昭運輸分会4名、内外液輸分会4名、合同分会2名、田中製菓分会1名、高橋運輸分会1名、イワサワ分会1名でした。